

■「松茂スマートインターチェンジ（仮称）」の連結許可について 【企画部  
広域計画課】

整備が進められている四国横断自動車道（徳島 J C T（仮称）～鳴門 J C T（仮称））の松茂パーキングエリア（仮称）に連結許可申請のあった「松茂スマートインターチェンジ（仮称）」について、4月17日、国土交通大臣より松茂町長に連結許可を行いましたのでお知らせします。

〈概要〉

- ・路線名：四国横断自動車道阿南四万十線（徳島 J C T（仮称）～鳴門 J C T（仮称））
- ・接続箇所：徳島県板野郡松茂町
- ・接続道路：町道松茂24号線
- ・接続形式：S A・P A接続型
- ・形式：徳島方面出入口、鳴門方面出入口
- ・運用形態：全車種（車長12m以下）、24時間運用
- ・供用予定：平成26年度内

〈期待される整備効果〉

- ・地域の産業活動を支援
- ・徳島阿波おどり空港へのアクセス向上
- ・津波災害等による避難・復旧を支援
- ・観光地へのアクセス向上 など

[参考] スマートインターチェンジの情報については下記のとおり  
[http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/smart\\_ic/index.html](http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/smart_ic/index.html)

■『せとうち清盛マップ』を作成！！ ～平清盛ゆかりの地を巡遊～ 【港湾  
空港部 港湾物流企画室】

瀬戸内沿岸に位置する 府県、市町村及び国交省9地方機関の127団体で組織する瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会（通称：海ネット）並びに西日本5局の運輸局等で組織する「平清盛」瀬戸内連携推進会議が連携して『せとうち清盛マップ』を作成しました。

このマップは、海ネットの会員である市町村等を中心に、平清盛ゆかりの地から寄せられた関連施設等60箇所の情報が収録されており、主にそれらの施設を中心に配

布され、瀬戸内海地域の観光振興や情報発信等、地域活性化の一助とするものです。

詳しくは、下記HPをご覧ください。

<http://www.skr.mlit.go.jp/pres/h24backnum/kouwan/120427/120427-1.pdf>

## ■平成24年度 水防月間の実施について 【河川部 河川管理課】

水防月間の実施は、水害から国民の生命と財産を守るため、国民全般に水防の重要性と水防に関する基本的考え方の普及を図り、水防に対する国民の理解を深め、広く協力を求めることにより、水害の未然防止又は軽減に資すること及び出水期を前にした水防体制の強化を図ることを目的としています。

### 1. 期間

平成24年5月1日（火）から平成24年5月31日（木）

### 2. 主催

国土交通省、内閣府、都道府県、水防管理団体（市町村等）

### 3. 運動のテーマ

“洪水から守ろうみんなの地域”

### 4. 水防月間の重点

#### ◆水防の重要性の普及と水防演習の実施

※特に、地域住民・企業が参加する水防演習の実施

#### ◆水防体制の強化

※特に、重要水防箇所の周知徹底及び水防活動従事者の安全確保

#### ◆河川管理施設等の巡視、点検及び整備等

※特に、堤防、護岸、堰、水門、樋門等の点検整備

上記内容を鑑み、国土交通省四国地方整備局では関係機関と協力して水防月間の主な行事として、次のとおり実施します。

- 1) 出水時等の洪水対応演習・・・平成24年5月15日、各事務所・県等
- 2) 土器川水防演習・・・平成24年5月20日、土器川生物公園前河川敷
- 3) 水防管理団体との連絡会及び重要水防箇所の合同巡視・・・平成24年5～6月、各事務所・県・市町村等
- 4) 河川管理施設の点検整備・・・平成24年4～6月、各事務所・県等
- 5) 水防研修の実施・・・平成24年4～6月、各事務所・県等
- 6) 樋門樋管等操作員研修会・・・平成24年4～6月、各事務所
- 7) ダム放流警報周知会・・・平成24年4～6月、各事務所等

■香川地域継続検討協議会（仮称）設立シンポジウムの開催 【企画部 防災課】  
～四国の地域継続力向上を目指して～

四国地方においては、東日本大震災規模あるいはそれ以上の被害をもたらすとされる南海トラフの巨大地震の発生が予測されています。

ひとたび大規模地震が発生すれば、被害は個々の組織に止まらず四国地域全体におよび四国全体が機能不全に陥る恐れがあり、このような事態に対応するためには、行政、企業、学校、病院等の個々の組織が事業継続計画（Business Continuity Plan：BCP）を作成し、それに基づき、事業を継続、早期復旧することが重要です。また、各組織が連携して地域としての機能を継続するための地域継続計画（District Continuity Plan：DCP）を策定し、推進する必要があります。

このような背景を踏まえ、香川大学危機管理研究センターが中心となって、香川地域の重要機能を担う組織が連携し、香川地域から四国全体を視野に入れた地域継続力向上を目指す「香川地域継続検討協議会（仮称）」設立に向けたシンポジウムを開催しました。

開催日：平成24年5月8日（火）

開催場所：高松サンポート合同庁舎低層棟2階アイホール

参加人数：約100名

### プログラム

○第1部設立趣旨説明

四国の地域継続力向上を目指して～香川地域継続検討協議会の設立に向けて～  
白木渡（香川大学危機管理研究センター長・教授）

○第2部パネルディスカッション

テーマ：BCPとDCPの取り組み

主催：香川大学危機管理研究センター

共催：四国東南海・南海地震対策戦略会議

■「しこく88kmリレーマラソン2012」開催 【建政部】

88kmをたすきでつなぐ「しこく88kmリレーマラソン2012」が、4月22日(日)に国営讃岐まんのう公園で開催されました。四国八十八

カ所にちなんで8.8kmを走破するスポーツイベントです。

大会は20名以下でチームを編成し、昨年4月に開園した竜頭の丘エリアを会場に6時間以内に8.8km（1周1,313m×67周+29m）を駅伝と同じ様にたすきリレーで走るものです。

当日は小雨のぱらつくあいにくの天気でしたが、参加者の熱気に太陽も顔を出す中で67チーム795人が出場し、16チームが6時間以内に完走しました。

レース結果は、地元香川の「ASPERITY」チームが4時間45分（平均時速18.5km）の驚異的なタイムで1位となりました。